

平成29年度

第43回 全国宿泊型自立訓練事業等協議会(旧通勤寮)職員研究大会 開催要項

大会テーマ

障害者権利条約の理念をふまえ、地域の利用者にとって必要とされる
宿泊型自立訓練事業（旧法通勤寮）の課題と役割を確認しよう。

1. 開催趣旨

来年度から5年間の国の第4次障害者基本計画の策定のために、内閣府におかれた障害者施策委員会において検討が始まりました。

国連の障害者権利条約批准後初めての基本計画として、障害者基本法の理念を実現すべき計画として位置づけられています。障害者基本法第1条では、「すべての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生社会を実現するため、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を総合的に推進する」ことが目的と謳われています。基本計画案によると、「障害者一人ひとりの固有の尊厳を重視する権利条約の理念を踏まえて、外見からは分かりにくい障害が持つ特有の事情を考慮し、発達障害や高次脳機能障害等について、社会全体の更なる理解の促進に向けた広報・啓発を行うとともに、施策の充実を図る必要がある」と述べられています。

ともすれば重度・高齢の方に偏重しがちな知的障害者施策の中で、旧法通勤寮は、実際は極めて数も多いが、知的に軽度の方々の問題に取り組んで来ました。軽度の方の特徴は与えられた枠の中で手がかからないのではなく、社会関係の中では被害・加害に陥りやすい、いわば「社会的重度」と言い換えた方が実態を反映しています。

軽度の方は知的障害全体の中では数が多いにもかかわらず、その方々を支援する現在の宿泊型自律訓練事業は、運営法人にとって極めてリスクの高い事業となり、数を減らしています。しかし、自立への挑戦を続ける・苦闘する方達は減ったのでしょうか。発達障害や触法障害者の存在など、支援の対象者はかつてに比べ複雑化・多様化し、私たち支援者もより専門性を要請されています。そしてなによりも、国の第4次障害者基本計画案において、施策の充実を図るべきと述べられているのです。

44回目となる今年度は、東日本大震災と福島第一原発事故という未曾有の災害を乗り越えて利用者支援に取り組む、福島県「障害福祉サービス事業所はまゆう」の地元いわき市スパリゾートハワイアンズにて開催します。現状の宿泊型自立訓練事業の利用者の動向・支援上の課題また移行先の確保など、各地域の置かれている状況、現場の抱えている問題等を出し合い、また震災の経験と教訓を学び、共に実践に活かすために、全国から多くの仲間がご参加されるよう要請いたします。

2. 主 催

全国宿泊型自立訓練事業等協議会(旧通勤寮分科会)

3. 後 援

福島県知的障害者福祉協会

4. 場 所

スパリゾートハワイアンズ

〒972-8326 福島県いわき市常磐藤原町蕨平50 TEL0246-0570-555-550

5. 期 日

平成29年9月5日(火)～6日(水)

6. 参加者

- ① 宿泊型自立訓練事業所(旧法知的障害者通勤寮)職員
- ② 障害者就業・生活支援センター
- ③ 相談支援事業所職員、グループホーム職員、就労継続支援事業所職員
- ④ 地域生活定着支援センター職員
- ⑤ 特別支援学校職員
- ⑥ その他

7. 日 程

第1日目 9月5日(火) 会場 モアナ

12:00	13:00	13:20	14:50	15:05	16:35	16:50	18:00～
受	開	基	休	シ	休	報	情交
付	会	調	憩	ン	憩	告	報流
	式	講		ポ			交会
		演		ジ			交換
				ウ			
				ム			

第2日目 9月6日(水) 会場 モアナ

9:00	9:40	9:50	12:30
報	休	実	閉
告	憩	践	会
		報	式
		告	

8. 参加費

- (ア) 研修会費 8,000円 (資料代、講師謝金等含)
(イ) 宿泊代費 15,000円 (交流会代含)
(ウ) その他参加については別紙申込書参照

9. 参加申込み

研究大会への参加及び宿泊については、別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、「障害福祉サービス事業所はまゆう」までお申込み下さい。

10. 申込み締切日 8月10日(木)

11. お問い合わせ先

開催事務局：障害福祉サービス事業所はまゆう (担当：須賀)
〒970-8003 福島県いわき市平下平窪字熊ヶ平6
TEL 0246-24-1514 Fax 0246-24-1513
E-mail hamayu@cocoa.plala.or.jp

12. 大会事務局 全国宿泊型自立訓練事業等協議会事務局

かなやま青年寮 副寮長 小川博巳
TEL 0276-38-4305 Fax 0276-38-4468

13. 研修内容

第1日目

12:00 受付

13:00 開会式 司会進行 須賀美枝子(はまゆう)

主催者挨拶 全国宿泊型自立訓練等協議会 会長 坂本 光敏
(東京都葛飾通勤寮総合施設長)

開催担当法人挨拶 社会福祉法人いわき福音協会 理事長 海野 洋氏

来賓挨拶 福島県知事
いわき市長

13:20 基調講演

「権利擁護支援における意思決定支援」

～自立への挑戦をする仲間のために支援の基本的なあり方を問う～

全国権利擁護支援ネットワーク代表

國學院大学

教授 佐藤 彰一氏

14:50 休憩

15 : 05 シンポジウム

「権利擁護の視点から宿泊型自立訓練事業に期待するもの」

シンポジスト	福島県あだち地域相談センターあだたら所長	大藤恵美子氏
	いわき障害者就業・生活支援センター副主任	蛭田由香里氏
	長友製袋株式会社代表取締役社長	鯨岡 広氏
	福島県立いわき支援学校くぼた校進路指導主事	草野 雅明氏
コーディネーター	いわき福音協会事業部長	本田 隆光氏
助言者	全国権利養護支援ネットワーク代表	佐藤 彰一氏
	葛飾通勤寮総合施設長	坂本 光敏氏

16 : 35 休 憩

16 : 50 報 告

「東日本大震災から学ぶ」

共同生活援助事業所シーズ 次 長 羽賀 典子氏

17 : 30 1日目終了

18 : 00 情報交換・交流会

ホテル宴会場にて夕食、情報交換会。

情報交換終了後、フラガールショーがお楽しみいただけます。

第2日目

9 : 00 協議会事務局報告 小川博己 (かなやま青年寮)

宿泊型自立訓練事業の現状報告を行います。

9 : 40 休憩

9 : 50 実践報告1 かなやま青年寮 主 任 齊藤 清貴氏

11 : 10 休憩

11 : 20 実践報告2 青森県拓心館 生活支援員 奥崎 萌美氏

12 : 30 閉会式

閉会の挨拶 全国宿泊型自立訓練事業等協議会 会 長 坂本 光敏
次期開催施設挨拶 (未 定)